

神戸地方法務局から地図作成事業についてのお知らせ

地図作成事業の実施

神戸地方法務局では、令和6年度から令和7年度にかけて、神戸市東灘区住吉宮町一丁目、同住吉南町一丁目から三丁目まで（下図参照）において、不動産登記法第14条第1項に定める正確な地図を新たに作成することとなりました。

つきましては、地図作成事業の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

正確な地図を作成する理由

現在、法務局に備え付けられている地図は、明治時代の中頃に作成されたものが多く、地図と現地とで、土地の形状が一致しなかったり、土地の筆界（境界）や面積が不正確なものもあることから、不動産取引や登記申請を行う際に支障が生じることがあります。また、公共事業の円滑な実施や大規模災害が発生した場合の迅速な復興を阻害する要因にもなります。

そこで、法務局では、このような問題を解決するため、一筆ごとの土地の筆界（境界）を調査・確認した上で、測量を行い、正確な地図を計画的に作成しています。

地図作成のメリット

正確な地図を作成することで、次のようなメリットが期待できます。

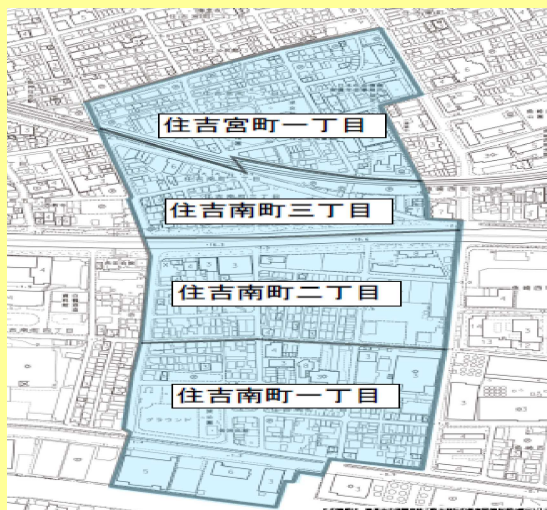
- ★ 土地の筆界（境界）が確定するため、筆界（境界）に関する紛争を未然に防止することができ、子や孫の世代にも安心して引き継ぐことができます。また、安全な土地取引を行うことができます。
- ★ 土地の筆界（境界）は、測量に基づく数値によって管理されるため、境界標が失われてしまっても、筆界（境界）を復元することができます。このため、大規模な災害が発生した場合でも、迅速に復旧・復興作業を開始することができます。
- ★ 国が費用を負担して、正確な地図を作成するとともに、職権で、地目や面積の変更・更正登記を行います。また、全ての土地について、地積測量図を作成します。

地図作成事業の経費

地図の作成は、国の予算により実施されるため、所有者の皆様の金銭的なご負担はありません。ただし、説明会、地図縦覧会及び現地における立会いにお越しいただくための交通費等は除きます。

また、ご確認いただいた筆界（境界）点に、設置工事が必要となるコンクリート杭等の埋設を希望される場合は、設置費用をご負担いただく必要があります。

地図作成事業実施地区



…実施地区

事業主体等

- ・事業主体（発注者）
神戸地方法務局
- ・事業実施者（受注者）
公益社団法人兵庫県公共嘱託登記土地家屋調査士協会

お問合せ・連絡先

〒658-0083

神戸市東灘区魚崎中町4丁目4番23号
(山本マンション201号)

神戸地方法務局地図作成事業魚崎現地事務所
(担当 高廣・比江嶋)

電話番号 078-441-3055

業務時間 午前9時～午後5時

(土日祝日・年末年始を除く)

地図が完成するまでの流れ

1 準備作業：令和6年8月～12月頃

- ・ 事業実施地区内の土地を所有されている皆様に対して地図作成事業についてのお知らせの文書等を送付し、説明会を開催いたします。
- ・ 筆界に係る関係資料を収集・精査します。
- ・ 関係官公署との打合せ及び現地調査を行います。



2 基準点点検作業：令和6年10月～12月頃

地図を作成するための基礎となる作業です。事業実施地区内及びその周辺に設置されている国家基準点等の点検を行います。

3 現況測量作業：令和7年1月～2月頃

現地における現在の状況を把握するため、**測量**を行います。原則として、所有者の皆様への立会いは不要ですが、敷地内に立ち入らせていただく必要がある場合には、ご協力いただきますよう、お願いいたします。

4 一筆地調査作業：令和7年5月～7月頃

各土地の筆界（境界）を確認するため、**現地において、土地の所有者やその代理人の皆様**に立会いを行っていただきます。筆界（境界）をご確認いただいた後、確認の署名をしていただきます。

立会いの日時は、法務局で指定の上、立会日の2週間前までに土地の所有者の皆様へ郵送で連絡いたします。ご都合が合わない場合は、個別に調整させていただきます。



5 境界標設置作業：令和7年5月～8月頃

確認が完了した筆界点（境界点）に、**境界標**として、原則、法務局で用意したアルミ製プレートを設置します。なお、アルミ製プレートに代えて、コンクリート杭などの永続性のある境界標の設置を希望される場合は、実費をご負担いただく必要がありますので、立会いの際に、作業担当者に申し出てください。

6 一筆地測量作業：令和7年6月～9月頃

筆界（境界）の確認が完了した土地について、確認結果に基づき、**測量**を行います。原則として、所有者の方への立会いは不要ですが、敷地内に立ち入らせていただく必要がある場合には、ご協力をお願いいたします。



7 図面作成作業：令和7年9月～10月頃

一筆地測量作業における測量結果に基づき、一筆の土地ごとの面積を算出するとともに、土地の位置や形状を明確にした**地図**を作成します。

8 図面等の送付・縦覧（閲覧）：令和7年11月頃

調査・測量の結果に基づいて作成した図面等を土地所有者の皆様へ郵送します。また、会場を設営し、作成した地図を確認していただくための機会を設けます。



9 登記処理：令和8年3月頃

新たに作成した地図及び地積測量図を法務局に備え付けます。また、面積や地目に関して、変更・修正がある土地については、本事業の結果に基づき、職権で登記を行います。分筆や合筆をすることとなった土地についても、併せて職権で登記を行います。登記処理の完了をもって、全ての事業が完了します。